

1. Cinderella, R, Maxima, Evince をインストールする.

- (1) 次に行き, Unix Install をダウンロードして, 例えばユーザホームにおく.

<https://beta.cinderella.de>

- (2) setcindyetc.sh を例えばユーザホームにおき, テキストエディタで編集する.

注) setcindyetc.sh は ketcindyfolder/forLinux にある.

- (3) 以下を実行する.

```
sudo bash ~/setcindyetc.sh
```

2. TeX をインストールしていない場合はインストールする.

- (1) TeXLive を推奨

- ・ 2018 以降では ketcindy が既に入っている.

- (2) KeTTeX は TeXLive の軽量版で, 以下からダウンロードできる.

<https://www.dropbox.com/s/i6g64d897xr72nj/kettex.tar.gz?dl=0>

- ・ どこか (例えばホーム) に置いて解凍する.
- ・ ターミナルで以下を実行する.

```
sudo bash ~/kettex/setkettex.sh (ホームの場合)
```

3. KeTCindy のインストール

- (1) ketcindy を CTAN(<https://ctan.org>) からダウンロードする.

ketcindy で検索 > Package ketcindy > download

- * 最新版は, Repository のサイト

<https://github.com/ket-pic/ketcindy>

から以下のようにダウンロードできる.

Clone or download > Download ZIP

- * この場合は, ketcindy-master になる.

- (2) ketcindy(-master)/forLinux を開く.

- (3) setketcindy.sh をテキストエディタで開いて, パスを確認, 修正する.

- ・ ターミナルで以下を実行する.

```
sudo bash setketcindy.sh
```

- ・ scripts の中身が TeX にコピーされる
- ・ ketcindy の style ファイルが TeX にコピーされ mktexlsr が実行される.
- ・ Cinderella の Plugins に KetcindyPlugin.jar がコピーされ ketcindy.ini が作成される.

- (4) setnetwork.sh をテキストエディタで開いて, パスを確認, 修正する.

- ・ ターミナルで以下を実行する.

```
bash setnetwork.sh
```

- ・ 作業ディレクトリ ketcindy がユーザホームに作成される.
- ・ タイプセットの方法 (TeX の種類)
通常は, platex (p) または uplatex(u) を選ぶ.
- ・ ketcindy フォルダに work フォルダの中身がコピーされる.
- ・ .ketcindy.conf (不可視ファイルだが編集可能) がユーザホームに作成される.
注) TeX を切り替えるときなどはこのファイルを修正する.

- ・ マニュアルもコピーされる.
- ・ 作業ディレクトリに ketincy.conf の雛形がコピーされる.
- ・ KeTCindy を立ち上げたとき, 設定ファイルは次の順に読み込まれる.
 - 1) ketoutset.txt
 - 2) ユーザホームの.ketcindy.conf
 - 3) 作業ディレクトリ ketcindy の ketcindy.conf

4. KeTCindy のテストラン

(1) 作業ディレクトリ ketcindy にある template1basic.cdy を実行してみる.

- ・ ターミナルで以下を実行

```
cd (ketcindy のパス)
Cinderella2 template1basic.cdy
```
- ・ 画面に白い枠が出れば, ライブラリの読み込みは成功.

(2) スクリーンの左上部にある Figure ボタンを押して, PDF が表示されれば成功.

5. TeXworks を設定する.

- ・ <https://github.com/TeXworks/teXworks/releases/> からダウンロードできる.

6. gcc のインストール

- ・ 曲面描画のためには, gcc が必要である.